



2018 AOTS ANNUAL REPORT



一般財団法人

海外産業人材育成協会

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

AOTS理事長からのごあいさつ、AOTSのミッション	01
AOTSの主な事業	02
事業実績	04
【特集1】国内外の官・民・産業団体との協力体制の構築	05
【特集2】高等教育機関との連携による産業人材の育成	07
【特集3】AOTS同窓会の活動	09
2017年度 事業報告	13
地域別事業報告	14
1.アセアン地域	14
2.南アジア地域	16
3.東・中央アジア地域	17
4.中東・アフリカ地域	18
5.中南米地域	19
6.その他(欧州・大洋州・北米地域)	20
テーマ別事業報告	21
I.技術移転の促進	22
1.新興市場の開拓、現地拠点強化	22
2.低炭素化技術の移転	22
3.日本の管理・経営手法の普及	24
4.生産性向上	24
II.海外の経済制度・事業環境の整備	25
III.日本社会の国際化支援	26
1.日本人のグローバル化支援	26
2.ビジネス交流	27
3.外国人産業人材の受入支援	28
IV.その他	29
1.その他受託事業	29
2.研修センターの運営	30
資料(主な実施事業一覧、財務実績、評議員・理事・監事一覧、組織図、沿革、事務局所在地一覧)	31

名 称	一般財団法人 海外産業人材育成協会 The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships 略称: AOTS
設 立 会 長	1959年(昭和34年)8月10日 長谷川 浩司 三菱重工株式会社 特別顧問
事 業 目 的	産業国際化の推進、貿易の振興、投資活動の促進および国際経済協力に関する事業を行い、もって我が国と海外諸国の相互の経済発展および友好関係の増進に寄与する。
目的を達成するための事業	(1)国内外の産業および人材の育成に必要な研修生等の受入および研修 (2)国内外の産業および人材の育成に必要な専門家等の派遣 (3)国内外の産業および人材の育成に関する調査等 (4)国内外の人材の育成に必要な施設の管理および運営 (5)開発途上地域における産業の育成に資する我が国中小企業の海外投資の円滑化を図るために必要な資金貸付およびこれに関連する調査
基 本 財 産	7億円
事 業 規 模	約101億円(2018年度予算額) 受入研修:230コース4,140人 海外研修:23コース900人 専門家派遣:340人 その他、インターンシップ等
事 業 所	(1)国内拠点:東京(東銀座、北千住) 関西(大阪市) (2)海外拠点: バンコク、ジャカルタ、ニューデリー、ヤンゴン
職 員 数	129人 (2018年4月1日現在)

当協会は、1959年の設立以来、主に開発途上国と日本の相互の経済発展と友好関係の増進のための事業を民間ベースの技術協力により実施してまいりました。開発途上国の援助には民間のFDI(海外直接投資)との連携が必要不可欠と言われて久しいことに加え、昨今、SDGs(持続可能な開発目標)という形で民間の企業活動による社会貢献が再評価されています。



私共は半世紀以上の昔から日本の民間企業の活力を活用した産業人材の育成に取り組み、技術移転の促進を通じて内外の経済生産性の向上や開発途上国の工業化による産業基盤の構築に寄与してまいりました。また、事業の実施に際しては、AOTS同窓会をはじめとするグローバルなネットワークを通じて開発途上国との友好関係の強化に取り組んで参りました。

このような中、当協会の最大の資産であるAOTS同窓会等とのパートナーシップを維持・発展させながら内外の産業社会に貢献することを念頭に、2017年度は英文名称の変更を行い、新生AOTS(The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships)として新たなスタートを切りました。今後も、引き続き国内外の政府、産業界、学界、地域社会等の関係各位より一層のご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

一般財団法人 海外産業人材育成協会 理事長 栗山 信也

AOTSの
ミッション

人材育成を通じ、
「共に生き、共に成長する」
世界の実現を図る。



AOTSの主な事業

1 研修

開発途上国をはじめとする海外の企業等の技術者や管理者等に対する研修を行う事業で、対象者を日本に招聘して行う研修(受入研修)と講師を海外に派遣して行う研修(海外研修)があります。

●受入研修

- 技術研修**…日本の優れたものづくり・省エネ技術やサービス技術等を習得するための研修
 - └**一般研修**…実地研修前に日本語や日本の社会等について学ぶ導入研修
 - └**実地研修**…個々の企業で、企業固有の技術を学ぶ研修
- 管理研修**…企業経営や工場管理等の経営手法を習得するための研修
 - 委託元のテーマに沿った研修
 - 新国際協力事業としてAOTS独自に実施する国内外の企業や機関等の個別要望に沿った研修

●海外研修

日本から海外に講師を派遣し、現地協力機関の協力を得ながら日本の優れた経営手法、生産管理手法や委託事業のテーマに沿った内容について学ぶための講義・講習

2 専門家派遣

日本の企業、産業界等から、主に開発途上国の日系企業、取引先企業、業界団体等に専門家を派遣し、OJTによる技術指導や委託元のテーマに沿った内容等を現地で助言・指導する人材育成事業です。

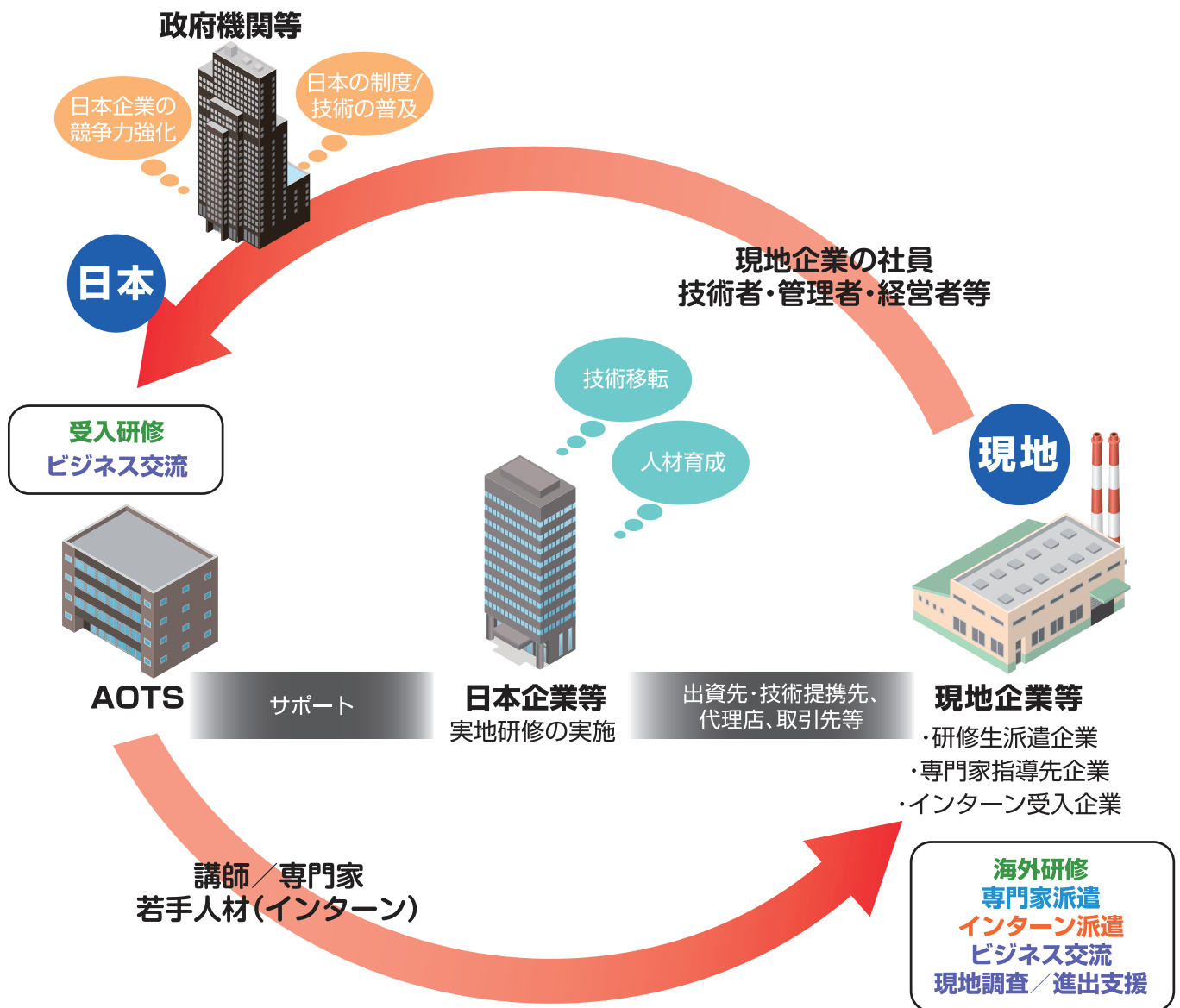
3 インターンシップ

日本企業のグローバル事業展開を担う若手人材の育成を目的とし、新興国のローカル企業や公的機関等で業務体験を行う新興国ビジネス体験型インターンシッププログラムを提供します。

4 ビジネス交流、現地調査、進出支援

現地産業界に広がる『人的ネットワーク』を活用し、パートナー探し、国際カンファレンス・セミナーの企画実施、海外現地調査を行います。





AOTSによるサポート

受入研修

研修コース企画・実施
 研修生受入に関するサポート・助言
 研修生の招聘
 実地研修中のサポート・助言

海外研修・専門家派遣

現地協力機関との調整・研修コース企画・実施
 講師・専門家手配・派遣
 現地での指導に関するサポート・助言
 各種情報の提供・徹底した危機管理

インターン派遣

インターン受入企業等手配
 インターンシップ内容・受入体制の調整
 各種情報の提供・徹底した危機管理

ビジネス交流 現地調査／進出支援

情報発信
 現地ニーズ調査
 日本企業と海外企業との出会いの場の創出

事業実績

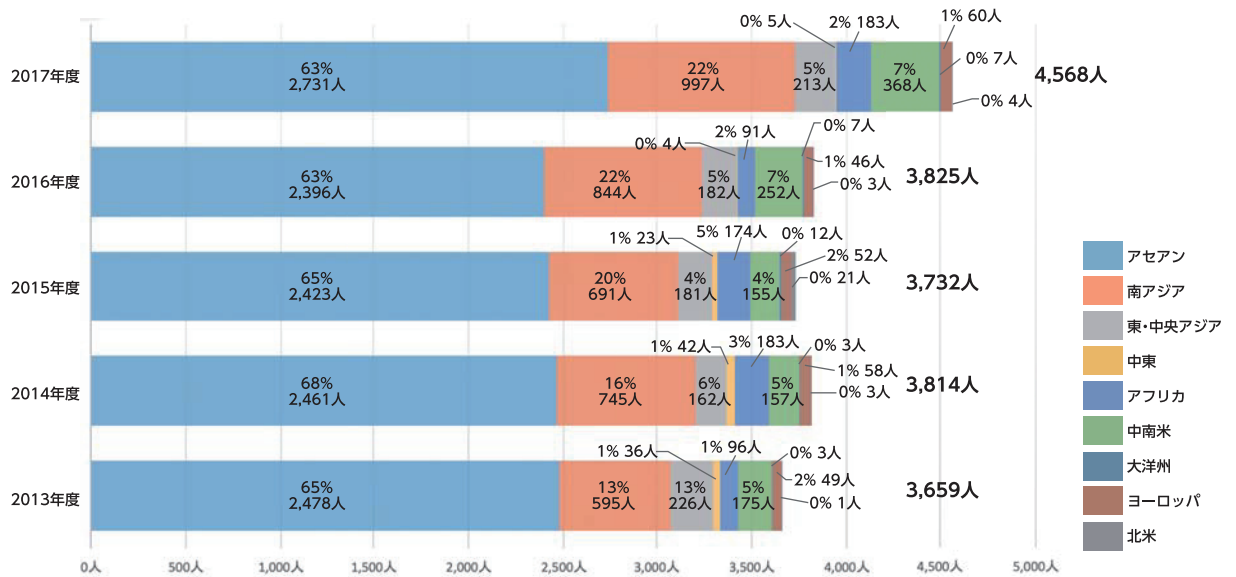
国別・地域別事業実績

(単位：人)

累計 1959年度～2017年度				受入研修	海外研修	専門家派遣	インターン派遣
	アジア	162,549 (85.3%)	174,047 (86.2%)	8,802 (95.4%)	1,214 (96.3%)		
	中南米	11,939 (6.3%)	15,969 (7.9%)	208 (2.3%)	24 (1.9%)		
	アフリカ	6,358 (3.3%)	4,489 (2.2%)	110 (1.2%)	7 (0.6%)		
	中東	4,995 (2.6%)	2,039 (1.0%)	46 (0.5%)	0 (0.0%)		
	ヨーロッパ	3,925 (2.1%)	5,174 (2.6%)	33 (0.4%)	15 (1.2%)		
	大洋州	685 (0.4%)	239 (0.1%)	12 (0.1%)	0 (0.0%)		
	北米	127 (0.1%)	9 (0.0%)	19 (0.2%)	0 (0.0%)		
全地域合計	190,578	201,966	9,230	1,260			

2017年度				受入研修	海外研修	専門家派遣	インターン派遣
	アジア	3,941 (86.3%)	1,925 (82.4%)	530 (91.2%)	135 (97.8%)		
	中南米	368 (8.1%)	125 (5.4%)	28 (4.8%)	1 (0.7%)		
	アフリカ	183 (4.0%)	145 (6.2%)	18 (3.1%)	1 (0.7%)		
	中東	5 (0.1%)	100 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
	ヨーロッパ	60 (1.3%)	41 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)		
	大洋州	7 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)		
	北米	4 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
全地域合計	4,568	2,336	581	138			

直近5年間の人数推移(受入研修)



直近5年間の人数推移(専門家派遣)

